

【山口県教育委員会】ICTを活用した自立活動の効果的な指導の在り方の調査研究 取組概要図

【実施目的】

特別支援学校や小・中・高等学校等の通級による指導での自立活動の指導において、感染症対策や地理的な条件、障害の特性等により、対面による指導や集団における指導が難しい児童生徒の学びの保障や、担当教員の専門性の向上等による指導の質の向上、校種間連携や特別支援学校のセンター的機能の活用、外部専門家との連携等による切れ目ない支援体制の構築などの観点から、ICTを活用した遠隔による指導や相談支援の在り方について研究し、その成果を広く普及することにより、特別支援教育の一層の充実に資する。

【指定校：幅広い校種から指定】

小学校：2校
 中学校：2校
 高等学校：1校
 特別支援学校：3校

【取組内容】

①小学校・中学校の取組

- ・対面による指導と遠隔による指導を効果的に組み合わせた通級による指導の在り方について研究し、指導事例を蓄積、普及する。
- ・特別支援学校のセンター的機能を活用し、自立活動の指導における実態把握や評価等に係る遠隔での連携体制を構築する。等

②高等学校の取組

- ・特別支援学校のセンター的機能を活用し、自立活動の指導における実態把握や評価等に係る遠隔での連携体制を構築する。等

③特別支援学校の取組

- ・感染症対策や地理的な条件により、自立活動の指導や集団における指導が難しい場合においても、ICTを活用した遠隔による指導が円滑に実施できるよう、遠隔による指導における効果的な手法について研究するとともに、校内推進体制を構築する。
- ・外部専門家等の参画による、自立活動の指導における実態把握や評価等の在り方について、ICTの活用による遠隔での手法を研究し、実践事例を蓄積、普及する。
- ・特別支援学校のセンター的機能として、ICTを活用し、小・中・高等学校等での自立活動の指導における実態把握や評価等に係る支援体制を構築する。等

④県教委事務局の取組

- ・「自立活動の指導の充実をめざしたICT活用」のリーフレットを作成し、県内に周知する。
- ・「遠隔による自立活動の指導の実施に係るチェックリスト」を作成する。等

